令和3年度事業報告

1. 新型コロナウイルス感染症の流行から2年以上が経過した。度重なる緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の発令は、社会、経済に深刻な影響を及ぼし、社会的孤立、貧困など、社会が抱える課題はますます深刻化している。

その中にあって、本連盟が主催する事業においても前年度同様に大きな影響があり、日程の変更や中止、事業の見直しや再調整、代替事業の実施など、さまざまな対応を迫られた。結果的に本連盟が事業計画に沿って開催できた会議・事業は51.3%に留まっている。

これらの事態を受け、本連盟ではオンラインを駆使した会議や研修事業の開催を模索した。特に、「災害に備える民生委員児童委員活動シンポジウム」は、本連盟では初となるオンラインによる研修事業であったが、緊急事態宣言発令下にも関わらず 200 名弱のオンライン参加があり、今後の事業展開の足掛かりとなる成果を得た。

また、コロナ禍における研修機会の確保を目的として、研修動画のアップロードならびに研修用DVDの制作にも積極的に取り組んだ。その結果、特に研修用DVDについては、道民児連研修ビデオシリーズとして9つのタイトルを作成するに至った。コロナ禍においては、研修参加の多様性を担保することが必要であると考えられる。

本連盟は、これまでコロナ禍における会議・事業の開催の手立てを試行錯誤し、さまざまな挑戦を行ってきたが、それらの実践および課題を丁寧に整理し、今後の事業運営に活かしていくこととする。

2. 民生委員児童委員のなり手不足は、全国共通の課題となっている。この課題は、"過疎化・高齢化する地域での適任者の不足"といった一面的な原因に留まらず、在職期間の短期化、民生委員児童委員の一般的なイメージなど、さまざまな要素が多面的に混在している。このことから、この課題に対しては、複合的かつ多面的な取り組みが必要との結論に至り、令和3年度においては、数々の調査・研究、普及啓発に取り組んだ。

平成30年度に策定した「第3次北海道民生委員児童委員活動指針」において、"委員同士が支え合える民児協の活性化"を重点のひとつに位置付けている。活動の起点となる民生委員児童委員協議会の機能やあり方を検討することを目的に「民生委員児童委員協議会のあり方に関する検討委員会」を設置し、民生委員児童委員を取り巻くさまざまな今日的課題に対する検討を付託した。この委員会を中心に、モチベーションの向上を図るための研修プログラムの開発および試行実施など、各種事業に取り組んだ。特に、次年度の一斉改選を見据え、コロナ禍における新しい新任委員向けの研修体系である「新スタイル型民生委員児童委員初任者研修」の試行実施ならびに効果測定をできたことは大きな成果であると言える。

また、一方で現状に即した民生委員児童委員選任要領および審査方針のあり方も検討が必要な状況にあった。その背景から、本連盟において「民生委員児童委員の選任にかかる実態と意向に関する調査」を実施し、全道的な委員選任にかかる実態と課題、各民児協

の意向を明らかにした。それらの調査結果をもとに、北海道と綿密な課題共有と意見交換を重ねた結果、令和4年一斉改選から適用される審査方針の一部改正に至った。このことは、全道の民児協関係者の声が北海道に届いた結果といえる。

さらに、令和3年度には、特別企画「子どもに向けたPR大作戦」を実施した。小冊子を用いて民生委員児童委員の活動を地域の子どもたちにPRするという本連盟としては初の試みであった。この取り組みは、子どもは元より、子どもを通じて子育て世帯へも民生委員児童委員の存在を認知してもらう意図がある。この特別企画に賛同し取り組んだ民児協からの報告によると、子育て世帯へのPR効果の他にも、小学校との連携にあたって有効なツールであることが確認できた。

3. 法人運営関係では、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、年度当初の理事会、評議員会等を書面決議する事態となった。いつ収束するか見通しの立たない状況にあって、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律に規定される要件を満たすためにも、対面による会議の開催が必要であった。このことから、第4回理事会並びに第2回評議員会は、対面とオンラインを併用して会議を実施することとなり、滞りなく履行することができた。

また、本連盟の財務状況については、民生委員制度創設 100 周年記念関連事業の実施により、平成 25 年度の公益財団法人への改組以降、平成 30 年度までに総資産の約 43.1% を減少させた経過がある。会費の増額や事業の見直しを図ることで、令和元年度以降の収支は健全化を図ることができたが、周年事業等の財源確保が喫緊の課題であったことから、令和 2 年第 3 回理事会において、「道民児連中長期財務指針」を策定し、周年事業や一斉改選に備えた各種積立を行うに至った。令和 3 年度においては、計画通りの積立を行うことができた。今後も適正な財務管理に努めていきたい。

公1 民生委員児童委員の資質向上のための研修事業

ア 研修・研究協議事業

(ア) 全道民児協会長・副会長研究協議会開催事業《北海道補助事業》

令和3年6月2日(水)~3日(木)に開催を予定していた当事業は、新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言の発令により8月18日(水)に延期したが、延期日程もまん延防止等重点措置が適用されたため開催を中止とした。代替措置として、講演等の一部のプログラムを映像収録したDVDを作成。各市町村民児協に配布するとともに、本連盟ホームページにアップロードした。

(1)映像収録

- ①「道民児連 明日を拓く!新たな研修スタイルの提案|
 - · 日 時 令和3年8月17日(火)9:30~11:30
 - ・講師 講師 鳥居 一頼 氏(民生委員児童委員協議会に関する検討委員会委員長)
- ②「コロナ禍における民児協活動」
 - · 日 時 令和3年8月25日(水)9:30~12:00
 - ·報告者 関原 久 委員(釧路市民生委員児童委員協議会長) 中村 幸尚 委員(名寄市民生委員児童委員連絡協議会長) 築田 敏彦 委員(石狩市民生委員児童委員連合協議会長) 久保田 貴浩 氏(石狩市民生委員児童委員連合協議会事務局)
 - ·司 会 長谷川 稔(北海道民生委員児童委員連盟事務局次長)

(2)作成·配付資料等

- ①令和3年度全道民児協会長・副会長研究協議会ノート
- ②令和3年度全道民児協会長・副会長研究協議会関係資料集
- ③道民児連研修ビデオシリーズvol.4「道民児連 明日を拓く!新たな研修スタイルの提案 |
- ④道民児連研修ビデオシリーズ vol.5「コロナ禍における民児協活動 |

(イ) 全道児童委員活動研究集会開催事業《北海道補助事業》

令和3年8月18日(水)~19日(木)に開催を予定していた当事業は、全道民児協会長・副会長研究協議会開催事業の延期を受け、会場確保の都合上、令和3年8月17日(火)の一日開催に変更。しかし、変更後日程はまん延防止等重点措置が適用されたため開催を中止とした。代替措置として、講演等の一部のプログラムを映像収録したDVDを作成。各市町村民児協に配布するとともに、本連盟ホームページにアップロードした。

(1)映像収録

- ①「ぬくもりのある地域を築く~子どもが子どもでいられるために~」
 - ·期 日 令和3年8月17日(火) 15:00~16:40
 - ・講師 講師 木村 里美 氏(一般社団法人 J-CAPTA チーフディレクター)
- ②「子育て・子育ち支援を考える |
 - ·期 日 令和3年8月17日(火) 13:00~15:00
 - ·報告者 大場 信一 氏(社会福祉法人北翔会理事長)

(2)作成·配付資料等

- ①令和3年度全道児童委員活動研究集会ノート
- ②令和3年度全道児童委員活動研究集会関係資料集
- ③道民児連研修ビデオシリーズ vol.6「ぬくもりのある地域を築く~子どもが子どもでいられるために~」
- ④道民児連研修ビデオシリーズ vol.7「子育て・子育ち支援を考える」

(ウ) 中堅民生委員児童委員教室開催事業《北海道補助事業》

新型コロナウイルス感染拡大により開催中止とした。

(エ) 民生委員児童委員活動推進講座開催事業

当事業は、令和3年8月31日火ン9月8日(水)にかけて、道内6か所(札幌市、旭川市、苫小牧市、函館市、釧路市、北見市)での開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言の発令によりすべての開催を中止した。代替措置として、講演を映像収録したDVDを作成し各市町村民児協に配布した。

(1)映像収録

- ①「人権を尊重する民生委員児童委員活動~ハンセン病問題からコロナ禍のこれからを考える~」
 - ·期 日 令和3年8月31日(火) 13:00~15:30
 - ·講師 講師 小林 洋司 氏(日本福祉大学社会福祉学部社会福祉学科准教授)

(2)作成·配付資料等

- ①第 22 回民生委員児童委員活動推進講座ノート
- ②道民児連研修ビデオシリーズ vol. 8 「人権を尊重した民生委員児童委員活動」

(オ) 民生委員児童委員専門研修事業《北海道受託事業、函館市受託事業》

社会福祉情勢の変化を捉え、民生委員児童委員活動を進める上での留意点の確認や、多様なニーズへ対応するために必要な知識や技術の習得を図ることを目的に開催した。事業実施にあたっては、参集人数の制限を設けるなど新型コロナウイルス感染予防対策措置を講じた。しかし、新型コロナウイルス感染拡大により、当初予定による開催が困難であった管内は、開催延期の措置を講じたものの、緊急事態宣言の発令やまん延防止等重点措置の適用の影響を受け、結果的に石狩管内、後志管内、胆振管内、渡島管内、十勝管内、根室管内の開催を中止とした。

(1)研修プログラム(研修時間:12:40~16:00)

- ①講義1 内容(下記の研修メニューより幹事支部が選択)
 - ・活動記録の記入の実際
 - ・民生委員発「住民支え合いマップ」
 - ・災害に備える民生委員児童委員活動
 - ・民生委員児童委員活動と個人情報保護法
- ②講義2 「民生委員児童委員活動の現状と課題」

(2)作成·配付資料等

①令和3年度民生委員児童委員専門研修ノート(8管内)

(3)研修実施日時・会場・参加者等

No.	管内	幹事支部	実施期日	実施期日 実施会場	
1	空 知	空知地区	令和3年7月21日(水)	岩見沢市民会館	99 名
2	日高	日高地区	令和4年1月17日(月)	日高合同庁舎	34 名
3	檜 山	檜山地区	令和3年12月6日(月)	厚沢部町保健福祉総合センター	56 名
4	上川	富良野市	令和3年10月8日金	富良野文化会館	86 名
5	留萌	留萌市	令和3年11月16日(火)	留萌市中央公民館	46 名
6	宗 谷	宗谷地区	令和3年7月27日(火)	宗谷総合振興局	37名
7	オホーツク	網走市	令和3年11月18日(火)	オホーツク文化交流センター	138名
8	釧路	釧路市	令和3年8月10日(火)	釧路センチュリーキャッスルホテル	113名
	合計	8か所			609名

[※]釧路管内の開催は、当日台風9号から変わった低気圧の影響により荒天となったことから、講義1と講義2の順番を入れ替えて実施。天候の回復が見込めないため、前半のプログラムをもって終了した。

(4)研修講師等一覧

エルハロら	5. 一种叫一寸	見			
No.	管内	講義1	講義 2		
1	空 知	長谷川 稔 (北海道民生委員児童委員連盟事務局次長)	菖蒲 信也 (北海道民生委員児童委員連盟常務理事)		
2	日高	馬川 友和 (北海道民生委員児童委員連盟事務局主査)	菖蒲 信也 (北海道民生委員児童委員連盟常務理事)		
3	檜 山	馬川 友和 (北海道民生委員児童委員連盟事務局主査)	菖蒲 信也 (北海道民生委員児童委員連盟常務理事)		
4	上川	馬川 友和 (北海道民生委員児童委員連盟事務局主査)	菖蒲 信也 (北海道民生委員児童委員連盟常務理事)		
5	留萌	馬川 友和 (北海道民生委員児童委員連盟事務局主査)	菖蒲 信也 (北海道民生委員児童委員連盟常務理事)		
6	宗 谷	馬川 友和 (北海道民生委員児童委員連盟事務局主査)	菖蒲 信也 (北海道民生委員児童委員連盟常務理事)		
7	オホーツク	馬川 友和 (北海道民生委員児童委員連盟事務局主査)	菖蒲 信也 (北海道民生委員児童委員連盟常務理事)		
8	釧路	中 止	菖蒲 信也 (北海道民生委員児童委員連盟常務理事)		

(カ) 民生委員児童委員初任者研修事業《北海道受託事業、函館市受託事業》

当事業は、新たに委嘱された民生委員児童委員が活動を進める上で必要な基礎知識を習得することにより、地域住民への相談・支援活動の充実を図ることを目的に開催した。例年冬期に開催していたが、冬期の新型コロナウイルス感染症の流行を想定して、民生委員児童委員専門研修事業に合わせて夏期に開催することとした。しかし、夏期においても新型コロナウイルスは感染拡大した。当初予定による開催が困難であった管内は、開催延期の措置を講じたものの、緊急事態宣言の発令やまん延防止等重点措置の適用の影響を受け、結果的に石狩管内、後志管内、胆振管内、渡島管内、十勝管内、根室管内の開催を中止とした。開催を中止した管内の市町村民児協に対しては、本連盟が作成した研修動画により自主学習に取り組むよう促した。

(1)研修プログラム(研修時間:12:40~16:00)

- ①研修1 説明「民生委員児童委員の歴史と基本的役割」
- ②研修2 ワークショップ「いただいた恩を世間にお返しするということ~地域福祉の推進

を担う初任者民生委員児童委員へのメッセージ~」

(2)作成·配付資料等

- ①令和3年度民生委員児童委員初任者研修ノート(共通資料)
- ②民生委員児童委員活動記録Q&A
- ③ブックレット「林市蔵」
- ④パンフレット「新たに民生委員児童委員、主任児童委員になられる皆さんへ」
- ⑤災害に備える民生委員児童委員ハンドブック
- ⑥新北海道民生委員児童委員活動スタイル

(3)集合研修実施日時・会場・参加者等

No.	管内	幹事支部	支部 実施期日 実施会場		参加者
1	空 知	空知地区	令和3年7月21日(水)	岩見沢市民会館	135 名
2	檜 山	檜山地区	令和3年12月6日(月)	厚沢部町保建福止総合センター	7名
3	上川	富良野市	令和3年10月8日金	富良野文化会館	22 名
4	留萌	留萌市	令和3年11月16日(火)	留萌市中央公民館	12 名
5	宗 谷	宗谷地区	令和3年7月27日(火)	宗谷総合振興局	4名
6	オホーツク	網走市	令和3年11月18日(火)	オホーツク文化交流センター	22 名
7	釧路	釧路市	令和3年8月10日(火)	釧路センチュリーキャッスルホテル	20 名
	合計	7か所			222 名

[※]日高管内は、受講対象者がいなかったため開催していない。

(4)自主学習(動画視聴)実績

動画タイトル	石狩	後志	胆振	渡島	十勝	根室	合計
民生委員児童委員の歴史と基本的役割	7名	2名	5名	8名	7名	0名	29名
活動記録の記入について	18名	0名	5名	8名	7名	0名	38名

(5)研修講師等一覧

J/H/1119		見	
No.	管内	研修 1	研修 2
1	空 知	馬川 友和 (北海道民生委員児童委員連盟事務局主査)	鳥居 一頼 氏 (地域福祉アドバイザー)
2	日高	長谷川 稔 (北海道民生委員児童委員連盟事務局次長)	鳥居 一頼 氏 (地域福祉アドバイザー)
3	檜 山	長谷川 稔 (北海道民生委員児童委員連盟事務局次長)	鳥居 一頼 氏 (地域福祉アドバイザー)
4	上川	長谷川 稔 (北海道民生委員児童委員連盟事務局次長)	鳥居 一頼 氏 (地域福祉アドバイザー)
5	留萌	長谷川 稔 (北海道民生委員児童委員連盟事務局次長)	鳥居 一頼 氏 (地域福祉アドバイザー)
6	宗 谷	長谷川 稔 (北海道民生委員児童委員連盟事務局次長)	鳥居 一頼 氏 (地域福祉アドバイザー)
7	オホーツク	長谷川 稔 (北海道民生委員児童委員連盟事務局次長)	鳥居 一頼 氏 (地域福祉アドバイザー)
8	釧路	中 止	鳥居 一頼 氏 (地域福祉アドバイザー)

[※]釧路管内の開催は、当日台風9号から変わった低気圧の影響により荒天となったことから、研修1と研修2の順番を入れ替えて実施。天候の回復が見込めないため、前半のプログラムをもって終了した。

イ 民生委員児童委員(民児協)活動支援事業《北海道補助事業》

(ア) 民生委員児童委員(民児協)活動支援事業(講師等派遣)

市町村民児協よりの要請にもとづき、研修・学習会において民生委員児童委員に係る講義や 事務的な説明を行うため、役職員の派遣ならびに外部講師の紹介等を行い委員のスキルアップ を図ることを目的に実施した。

- (1)講師等派遣、研修受入
 - ①北星学園大学「非営利組織論」

令和3年5月18日火 オンライン 馬川主査

- ②旭川市神居東地区民生委員児童委員協議会研修会 令和3年6月29日(火) 旭川市・旭川市神居住民センター 馬川主査
- ③北海道地域福祉学会 2021 年度第1回定例研究会 令和3年8月11日(火) オンライン 馬川主査
- ④留萌管内住民支え合いマップ講座

令和3年8月24日(火) 羽幌町・はぼろ温泉サンセットプラザ 馬川主査

- ⑤旭川市神居東地区民生委員児童委員協議会研修会 令和3年10月11日(月) 旭川市・旭川市神居住民センター 馬川主査
- ⑥空知管内町村民生委員児童委員協議会会長・副会長研修 令和3年10月13日(水) 沼田町・ほろしん温泉ほたる館 馬川主査
- ⑦函館市民児連第2ブロック合同研修会 令和3年10月29日金 函館市・函館市民会館 馬川主査
- ⑧旭川市神居東地区民生委員児童委員協議会スキルアップ研修 令和3年11月1日(月) 旭川市・旭川市神居住民センター 馬川主査
- ⑨芦別市本町地区民生委員協議会研修会

⑩滝川市民生委員児童委員連合協議会新任研修会

令和3年12月17日俭 滝川市·滝川市役所 長谷川次長

- ①江別市地域助け合いサポートセンター養成研修フォローアップ研修 令和4年1月21日金)江別市・江別市社会福祉協議会 馬川主査
- ②大樹町民児協住民支え合いマップ研修会

令和4年3月11日金 大樹町・大樹町福祉センター 馬川主査

(2)視聴覚教材等の貸出

- ①市町村民児協研修資材の貸出(ビデオ・DVD等) 0件
- ②市町村民児協啓発資材の貸出(のぼり・掲揚旗等) 4件

公2 道民への普及啓発事業及び調査研究事業

ア 民生委員児童委員に関する調査研究事業

- (ア)調査研究事業《北海道補助事業》
 - (1)地域支援調査(住民支え合いマップ調査)事業

究所長)、富良野市委員5名、長谷川次長、馬川主査

- ①留萌管内住民支え合いマップ講座(モデル指定民児協フォローアップ事業)※再掲
 - ・道民児連留萌地区支部 令和3年8月24日(火) はぼろ温泉サンセットプラザ 馬川主査
- ②住民支え合いマップ懇談会(富良野市民生委員児童委員協議会ヒアリング) 令和3年11月10日(水)10:00~11:30 旭川市ときわ市民ホール 木原孝久氏(福祉総合研
- (2)住民支え合いマップセミナーの開催

民生委員児童委員活動における住民支え合いマップの有用性や研修用DVDの活用等、広域的な啓発を図ることを目的として道内4か所で開催。

- ・開催日時等 札幌会場 令和3年11月8日(月) 13:00~15:30 北海道自治労会館 旭川会場 令和3年11月9日(火) 13:00~15:30 旭川市公会堂 北見会場 令和3年11月11日(木) 13:00~15:30 北見市民会館 帯広会場 令和3年11月12日(金) 13:00~15:30 帯広市民文化ホール
- ·参加者 延321名

(札幌会場 44 名、旭川会場 171 名、北見会場 66 名、帯広会場 40 名)

・内容 ①講演「住民支え合いマップとご近所福祉」

講師 木原 孝久 氏(住民流福祉総合研究所長)

- ②基調説明「新たな住民支え合いマップ作成の提案」 説明 馬川 友和(北海道民生委員児童委員連盟事務局主査)
- ・資料 令和3年度住民支え合いマップセミナーノート
- (3)関連事業調査、視察、派遣等
 - ①芦別市本町地区民生委員協議会研修会(再掲) 令和3年11月25日(木) 芦別市: 芦別市総合福祉センター 馬川主査
 - ②大樹町民児協住民支え合いマップ研修会 令和4年3月11日金 大樹町・大樹町福祉センター 馬川主査

(イ) 民生委員児童委員の選任にかかる実態と意向に関する調査

委員候補者の発掘や退任意向のある委員への留任の働きかけ等、具体的な手立てを研究する ことを目的に調査を実施。また、調査結果を北海道に提供し民生委員児童委員選任要領並びに 民生委員審査専門分科会審査方針の改正に向け働きかけを行った。

- ①調査対象
 - ・道内法定単位民生委員児童委員協議会 420 か所(市 276 か所、町村 144 か所)
 - ・市連合民生委員児童委員協議会 27 か所
- ②調査方法

各市町村民児協に対して調査票を送付。返信用封筒を同封し直接調査票を回収。

③調査内容

早期退任者の留任や委員候補者の発掘に関する取り組み、民生委員審査専門分科会審査

方針に対する意見等

4調查期間

令和3年6月1日~7月31日(調査時点:令和3年4月1日)

⑤回答数(回答率)

440件 (98.4%)

6調査結果報告

令和3年度民生委員児童委員の選任にかかる実態と意向に関する調査報告書 1,300部

(ウ) I C T を活用した研修実施に関するアンケート調査

各市町村におけるオンライン研修等実施の実態を把握することで、次年度事業の企画立案に向けて、ICTを活用したオンラインによる研修形態導入の可能性を模索することを目的に調査を実施した。

①調査対象

各市町村民生委員児童委員協議会並びに地区支部の事務局担当者 190名 ※Eメールアドレスの登録がない民児協は調査対象から除外

②調查方法

Google フォームを用いてアンケート回答サイトを開設し、WEBにて回答いただく。各市町村民児協にはEメールにて依頼。

③調査内容

オンライン研修・会議の実施実態、実施方法、実施(導入)予定、ICT整備にかかる助成制度の利用の意向等

4調査期間

令和3年9月3日~24日(21日間)

⑤回答数(回答率)

88件 (46.3%)

6調査結果報告

「ICTを活用した研修実施に関するアンケート調査結果報告書」を作成し、地区・市支部長、町村民児協会長、事務局担当者会議にて公表。

(エ) 関係機関・団体への調査協力

- (1)委嘱型ボランティア研究会(代表 日本福祉大学 小松理佐子教授)
 - ①都道府県民生・児童委員協議会ヒアリング

令和4年2月22日(火) 9:00~11:00 オンライン

インタビュアー 原田 正樹 氏(日本福祉大学副学長)

イ 一般道民への普及啓発事業

(ア) ホームページ開設事業

一般住民に対する民生委員児童委員活動の啓発、相談先の紹介、民生委員児童委員に関する 質問への回答、民生委員児童委員活動に関する資料提供などを目的にホームページを開設し、 36回更新した。

- (1)ホームページの内容
 - ・民生委員児童委員とは
 - ・活動内容 (委員の活動内容)
 - ・道民児連のご紹介
 - ・法人概要(組織の概要、事業計画・報告書、収支予算・決算書他)
 - ・各種関係資料(27点アップロード)
 - ・研修動画(4点アップロード)
 - ・質問コーナー(住民等からの質問、相談への対応)
 - ・リンク(関係機関・団体)
 - ・市町村民児協事務局専用ページ(書類掲示システム)
- (イ) 民生委員・児童委員の日(5月12日・済世顧問制度の創設日)」ならびに「民生委員児童委員活動強化週間事業(5月12日から5月18日まで)」、民生委員児童委員活動資料の作成・配付事業《北海道補助事業》

民生委員児童委員制度の源となる済世顧問制度が創設された5月12日を「民生委員児童委員の日」、以後1週間を「民生委員児童委員活動強化週間」とし、日常活動の点検や要支援者に対する世帯訪問や相談活動などを行うことで、活動の一層の充実を図るとともに、地域住民の委員活動への理解と協力を促進するために実施した。

- (1)民生委員・児童委員の日(5月12日・済世顧問制度の創設日)」ならびに「民生委員児童委員活動強化週間事業(5月12日から5月18日まで)」の推進
 - ・新しい福祉制度等についての研修会の開催
 - ・訪問活動の展開
 - ・福祉票や世帯票の点検・整理の促進
 - ・ふれあい見守りデイの設置促進
 - ・独自広報紙の発行などPR活動の展開(資材の提供・頒布)
 - ・全国一斉活動(民生委員制度創設 100 周年活動強化方策)への取り組み
- (2)市町村民児協が行う住民への広報活動や支援活動のための各種資材の作成、配布、頒布実施。
 - ・民生委員児童委員パンフレット(世帯訪問・街頭啓発用)の配付 民生委員児童委員活動への理解と協力を図るために、世帯訪問・街頭啓発用パンフレットの作成・配布を行った。

(配布数:100,660 枚)

- ・身分証明書付ネームプレート及び民生委員児童委員活動啓発用版下(印刷用原稿)のホームページへのアップロード
- ・道民児連ロゴマークの普及
- ・全民児連作成広報媒体の周知協力
- (3)特別企画「子どもに向けた活動 P R 大作戦」の実施
 - ・全国民生委員児童委員連合会が子ども向けに作成したフリーペーパー「みんせい!」を 特別企画の趣旨に賛同した民児協に配布し、"地域で見守る児童委員"の存在やその活動 内容を、児童に対してPRした。
 - ・配布実績 36 市町村民児協に対して 63,835 部配布

(4)実施報告書の作成

- ・令和3年度市町村民児協取り組み報告書 ホームページにアップロード
- ・特別企画「子どもに向けた活動 P R 大作戦 | 実施報告書 ホームページにアップロード

(5)全国民生委員児童委員連合会との連携

- ・民生委員・児童委員の日 活動強化週間実施要領の配布協力
- ・令和3年度「民生委員・児童委員の日 活動強化週間」取り組み予定調査 全民児連ホームページへの掲載、厚生労働省記者クラブへの情報提供を行った。 (提出:39 民児協)

(4)民生委員児童委員活動に関する周知、資料の作成・配布

- ・民生委員児童委員の選任にかかる実態と意向に関する調査報告書 1,300 部 (再掲)
- ・特別企画「子どもに向けた活動 P R 大作戦」 実施報告書 ホームページにアップロード (再掲)
- ・民生委員・児童委員の日ならびに民生委員児童委員活動強化週間事業令和3年度市町村 民児協取り組み報告書 ホームページにアップロード(再掲)
- ・災害に備える民生委員児童委員ハンドブック【北海道版】 1,000 部
- ・道民児連研修ビデオシリーズvol.4「道民児連 明日を拓く!新たな研修スタイルの提案」(再掲)
- ・道民児連研修ビデオシリーズvol.5「コロナ禍における民児協活動」(再掲)
- ・道民児連研修ビデオシリーズ vol.6 「ぬくもりのある地域を築く~子どもが子どもでいられるために~」(再掲)
- ・道民児連研修ビデオシリーズ vol.7「子育て・子育ち支援を考える」(再掲)
- ・道民児連研修ビデオシリーズ vol.8 「人権を尊重した民生委員児童委員活動」(再掲)
- ・道民児連研修ビデオシリーズ vol.9「災害に備える民生委員児童委員活動シンポジウム」(再掲)
- ・委員候補者向け説明用パンフレット 8,628 部

(ウ) 関係機関・団体等との普及啓発事業

- (1)各関係機関・団体等の理事、評議員、委員への就任協力
 - 理事

全国民生委員児童委員連合会 北海道社会福祉協議会

· 監 事

北海道新聞社会福祉振興基金

・評議員

全国民生委員児童委員連合会 北海道社会福祉協議会 北海道共同募金会

•顧 問

北海道薬物乱用防止指導員連合協議会

・委員(構成団体、参画団体含む)

日本更生保護協会

北海道社会福祉審議会

北海道社会福祉協議会生活福祉資金貸付審査等運営委員会

北海道福祉サービス運営適正化委員会委員選考委員会

第71回社会を明るくする運動北海道推進委員会

北海道子どもの未来づくり審議会

北海道共同募金会「歳末たすけあい運動」推進会議

北海道災害ボランティアネットワーク会議

北海道消費者被害防止ネットワーク

北海道福祉のまちづくり推進連絡協議会 地域での見守り活動連携会議 北海道犯罪のない安全で安心な地域づくり推進会議 女性相談援助関係機関等連絡会議 北海道災害福祉支援ネットワーク会議 日本福祉教育・ボランティア学習学会

後援・協賛等

北海道社会福祉フォーラム 2021 令和3年度北海道青少年育成大会 令和3年度歳末たすけあい運動

- (2)関係機関・団体に対する啓発と連携
 - ・関係会議等への参画

北海道新聞社会福祉振興基金監事監査 令和3年4月21日(月) 第71回"社会を明るくする運動"北海道推進委員会(書面決議)令和3年5月 令和3年度災害ボランティアネットワーク会議(オンライン) 令和3年7月19日(月) 赤い羽根「空の第一便」(第60回)伝達式 令和3年10月1日(金) 令和3年度第1回歳末たすけあい運動推進会議 令和3年10月27日(水) 令和3年度第1回災害福祉支援ネットワーク会議 令和3年10月27日(水) 令和3年度道民活動センター第3回防火・防災対策会議 令和3年11月29日(月) 令和3年度第2回歳末たすけあい運動推進会議 令和3年12月20日(月) 登別市社協地域福祉実践計画策定にかかるヒアリング 令和4年1月31日(月) 令和3年度北海道福祉のまちづくり推進連絡協議会(オンライン) 令和4年2月3日(余) 令和3年度地域での見守り活動連絡会議(オンライン) 令和4年2月7日(月)

(3)全国民生委員児童委員連合会事業の協力及び東北県・指定都市民児協との連携

上部団体である全国民生委員児童委員連合会運営への参画及び大会、各種研修会への参加、 圏域を同じにする東北県・指定都市民児協と連携を図ることで、委員活動の向上等に係る情報収集を行った。

・大会、研修等への参加

災害に備える民児協活動研修会(評議員セミナー) 令和3年9月30日休)オンライン 1名参加

令和 3 年度第 90 回全国民生委員児童委員大会

令和 3 年 10 月 26 日伙) 京都府京都市 3 名参加

令和3年度北海道・東北ブロック道県・指定都市民児協会長等会議

令和3年11月26日金 オンライン 6名参加

令和3年度民生委員・児童委員リーダー研修会

令和3年度全国児童委員・主任児童委員活動研修会

令和 3 年 12 月 21 日 金 ~ 令和 4 年 1 月 31 日 月) 講義動画 11 民 児 協 53 名参加

・全国民生委員児童委員連合会理事会への参画(佐川会長)

第1回理事会 令和3年5月13日休 オンライン

- 第2回理事会 令和3年9月15日(水) オンライン
- 第3回理事会 令和3年12月9日(木) 東京都
- 第4回理事会 令和4年1月14日 東京都
- 第5回理事会 令和4年2月15日(火) オンライン
- ・全国民生委員児童委員連合会評議員会への参画(佐川会長、梅田副会長)
 - 第1回評議員会 令和3年5月26日(水) オンライン
 - 第2回評議員会 令和3年9月29日(水) オンライン
 - 第3回評議員会 令和3年12月15日(水) 東京都、オンライン
 - 第4回評議員会 令和4年3月1日(火) オンライン
- ・全国民生委員児童委員連合会児童委員活動推進部会への参画(佐川会長)
 - 第1回部会 令和3年7月1日(木) オンライン
 - 第2回部会 令和3年8月30日(月) オンライン
 - 第3回部会 令和4年1月19日(水) 東京都
- ・全国民生委員児童委員連合会広報・研修部会への参画(梅田副会長)
 - 第1回部会 令和3年7月19日(月) オンライン
 - 第2回部会 令和3年11月22日(月) オンライン
- ・全国民生委員児童委員連合会人権・同和に関する特別委員会への参画(佐川会長/代理)
 - 第1回委員会 令和4年3月22日火 オンライン
- ・全国互助共励事業企画連絡会議への参画(佐川会長) 第1回企画連絡会議 令和3年5月13日休 オンライン
 - 第2回企画連絡会議 令和3年9月15日(水) オンライン
 - 第3回企画連絡会議 令和4年2月15日(水) オンライン
- ・全国互助共励事業運営委員会への参画(佐川会長、梅田副会長)
 - 第1回運営委員会 令和3年5月26日(水) オンライン
 - 第2回運営委員会 令和3年9月29日(水) オンライン
 - 第3回運営委員会 令和4年3月1日(火) オンライン
- ・都道府県・指定都市民生委員児童委員協議会事務局会議への参加
 - 第1回会議 令和3年4月20日(火) オンライン 馬川主査
 - 第2回会議 令和3年6月16日(水) オンライン 長谷川次長、馬川主査
- (4)全民児連作成民生委員児童委員活動に関する資料の配布協力
 - ・民生委員・児童委員活動保険事務の手引き、リーフレット
 - ・ACジャパン支援キャンペーンポスター
 - ・児童委員活動の手引き第47集
 - ・民生委員・児童委員PRグッズのご案内
- (5)北海道社会福祉協議会との連携

本連盟正副会長、理事が北海道社会福祉協議会の運営への参画及び大会等への参加協力を通して情報収集を図るとともに、北海道社会福祉協議会民生・児童委員部会の運営にあたり、本連盟理事が代表会員として参画し、北海道社会福祉協議会における民生委員児童委員関連事業との連携を図った。

・北海道社会福祉協議会理事会への参画(佐川会長) 第2回理事会 令和3年6月23日(k) 第2水産ビル 第3回理事会 令和3年9月17日金 かでる2.7

- ・北海道社会福祉協議会評議員会への参画(梅田副会長、船橋副会長、宮下副会長) 定時評議員会 令和3年6月23日(水) 第2水産ビル 臨時評議員会 令和4年3月9日(水) かでる2.7
- · 生活福祉資金貸付審查等運営委員会(梅田副会長)
 - 第1回運営委員会 令和3年6月30日(水)発出 7月21日(水)承認(書面審議)
 - 第2回運営委員会 令和3年11月8日(月)発出 11月30日(火)承認(書面審議)
 - 第3回運営委員会 令和4年3月16日(水)発出 3月25日(金)承認(書面審議)
- ・民生・児童委員部会への参画
 - 第1回民児部会 令和3年5月21日俭発出 6月1日(火)承認(書面審議)
- 第2回民児部会 令和4年2月25日金 ホテルポールスター札幌
- (6)民生委員審査専門分科会審査方針改正に向けた北海道地域福祉課との意見交換等
 - ・令和3年5月27日休)なり手不足の課題の共有および実態調査の実施説明
 - ・令和3年10月4日(月) 実態調査結果速報を北海道へ提供
 - ・令和3年11月15日(月) 選任要領および審査方針改正案に関する意見交換
 - ・令和4年2月17日休) 選任要領および審査方針改正案に関する意見交換
 - ・令和4年3月1日(火) 選任要領および審査方針改正案に関する意見交換

ウ 市町村民児協活性化事業《北海道補助事業》

(ア) 市町村民児協活性化事業

第3次活動指針への取り組みに必要な事業経費や活動基盤整備等への助成を行い、民児協活動の充実した活動展開の促進を図った。

- (1)第3次活動指針の取り組み
 - ①重点1 困難を抱えるすべての人を支援する活動
 - ②重点2 地域のつながりをつくり高める活動
 - ③重点3 委員同士が支え合える民児協の活性化
 - ④重点4 福祉のまちづくりを意識した防犯・防災活動
 - ⑤共通事項 住民支え合いマップの取り組み
- (2)モデル指定民児協への助成
 - ①令和2~3年度一般事業指定地区(3か所)
 - ・旭川市東光地区民生委員児童委員協議会 100,000円
 - ・旭川市神居東地区民生委員児童委員協議会 100,000円
 - ・浜頓別町民生委員児童委員協議会 100,000円
 - ②令和3~4年度一般事業指定地区(1か所)
 - ・芦別市本町地区民生委員協議会 100,000円
 - ③令和3年度(単年度)一般事業指定地区(2か所)
 - ・旭川市民生委員児童委員連絡協議会 100,000円
 - ※本連盟との共同研究事業のための助成
 - ・登別市民生委員児童委員協議会 100,000円

- ④令和3~4年度テーマ特化型指定地区(3か所)
 - ・旭川市東部東光地区民生委員児童委員協議会 100,000 円
 - ・旭川市忠和地区民生委員児童委員協議会 100,000円
 - ・旭川市末広東地区民生委員児童委員協議会 100,000円

令和3年度助成合計額 900,000円

(3)指定民児協選考委員会の開催

- ·第1回 令和3年4月28日/W発出 5月4日/W決議(文書決議)
- ・第2回 令和3年5月25日(火)発出 6月4日(金)決議(文書決議)
- ·第3回 令和3年8月20日金発出 8月30日用決議(文書決議)
- ・第4回 令和4年12月3日金 ホテルポールスター札幌

(4)テーマ特化型指定民児協現地指導

- ①旭川市東部東光地区民生委員児童委員協議会
 - ・アドバイザー 鳥居 一頼 氏(地域福祉アドバイザー)
 - ・事前ヒアリング 令和3年7月28日(水) 旭川市ときわ市民ホール
 - ·第1回現地指導 令和3年10月7日(木) 第3東光団地3号棟集会所
 - ·第2回現地指導 令和4年1月13日休 第3東光団地3号棟集会所
- ②旭川市忠和地区民生委員児童委員協議会
 - ・アドバイザー 篠原 辰二 氏((一社)ウェルビーデザイン理事長)
 - ・事前ヒアリング 令和3年7月5日(月) 旭川市ときわ市民ホール
 - ·第1回現地指導 令和3年8月14日(土) 松前会館
 - ・第2回現地指導 令和3年11月13日出 松前会館
 - ·第3回現地指導 令和4年3月12日(土) 松前会館
- ③旭川市末広東地区民生委員児童委員協議会
 - ・アドバイザー 篠原 辰二 氏 ((一社)ウェルビーデザイン理事長)
 - ・事前ヒアリング 令和3年7月5日(月) 旭川市ときわ市民ホール
 - ・第1回現地指導 令和3年8月14日出 末広地域活動センター「あつまーる|
 - ・第2回現地指導 令和3年 11 月 13 日仕) 末広地域活動センター「あつまーる」
 - ・第3回現地指導 令和4年3月12日(土) 末広地域活動センター「あつまーる」

(5)指定民児協支援

- ①旭川市神居東地区民生委員児童委員協議会
 - ・ヒアリング 令和3年5月19日(水) 旭川市ときわ市民ホール 馬川主査
 - ・研修実施 令和3年6月29日(火) 旭川市神居住民センター 馬川主査(再掲)令和3年10月11日(月) 旭川市神居住民センター 馬川主査(再掲)令和3年11月1日(月) 旭川市神居住民センター 馬川主査(再掲)

(イ) 北海道民生委員児童委員活動指針の取り組み

第3次活動指針にもとづいた民児協における中長期計画の策定を呼びかけるとともに、指針に沿った自主的な活動取り組みの継続を図った。

第3次活動指針への取り組みに必要な事業経費や活動基盤整備等への助成を行い、民児協活動の充実した活動展開の促進を図った。(再掲)

(ウ) 北海道民生委員児童委員災害時住民救援活動支援事業

- (1)平成30年北海道胆振東部地震被災地民児協への支援、対応
 - ①北海道胆振東部地震復興活動等助成事業
 - · 令和 3 年度北海道胆振東部地震復興活動等助成事業審査委員会 令和 3 年 4 月 23 日 金 本連盟役員室
 - ・各民児協への助成額

厚真町民生委員協議会439,230 円安平町民生委員協議会256,212 円むかわ町民生児童委員協議会500,000 円

- (2)災害に備える民生委員児童委員ハンドブック【北海道版】の普及啓発
 - ①災害に備える民生委員児童委員ハンドブック【北海道版】を増刷し新任委員へ配布 1,000 部(再掲)
- (3)災害に備える民生委員児童委員シンポジウムの開催

当事業は、「災害に備える民生委員児童委員活動」をテーマにすることで、全道的な意識共有並びに「災害に備える活動」の一般化をねらいとして開催した。当初は、対面とオンラインの並行開催を予定していたが、緊急事態宣言の発令によりオンラインのみで開催。オンライン配信に合わせて、映像収録しDVDを作成。各市町村民児協に配布した。

- · 日 時 令和3年9月17日(火) 13:00~16:30
- ・会 場 ホテルポールスター札幌
- ·参加者 193名(個人視聴 49名、集団視聴 144名)
- ・内 容 ①基調講演「災害に備える民生委員児童委員活動〜災害時一人も見逃さない 運動から今日まで〜」

講師 桒原 英文 氏 (コミュニティ・エンパワメント・オフィス FEEL Do 代表)

②シンポジウム「災害から得られた教訓を踏まえた民生委員児童委員活動」

コーディネーター 篠原 辰二 氏 ((一社)ウェルビーデザイン理事長)

シンポジスト 後藤健壽氏(南富良野町民児協委員)

山口 純子 氏(元·厚真町民生委員児童委員/町社協·元生活支援相談員)

松田 尚美 氏(富良野市民児協会長)

③ふりかえり

講師 桒原 英文 氏 (コミュニティ・エンパワメント・オフィス FEEL Do 代表)

・成果物 道民児車研修ビデオシリーズ vol.9「災害に備える民生委員児童委員活動シンポジウム」 災害に備える民生委員児童委員活動シンポジウムアンケート結果報告書

(エ) 民生委員児童委員協議会のあり方に関する検討

委員のなり手不足、次代を担う人材の確保、支え合う民児協づくり、研修の質の担保など、現在直面している多岐にわたる今日的課題に対して、これからの民生委員児童委員協議会のあり 方を検討し提案することを目的に委員会を設置し、多岐にわたる検討を行った。

(1)民生委員児童委員協議会のあり方に関する検討委員会の設置・運営

①所管事項

- ・支え合う民児協づくりを目的とした民児協運営のあり方の研究および提案に関する事項
- ・民生委員児童委員の研修のあり方の研究および提案に関する事項
- ・民生委員児童委員のなり手不足の課題に関する研究および提案に関する事項
- ・第3次北海道民生委員児童委員活動指針の進捗状況の評価に関する事項
- ・民生委員児童委員引継ぎマニュアルの作成に関する事項
- ・北海道民生委員児童委員災害時活動指針の改訂に関する事項
- ・前各号に掲げるもののほか、目的を達成するために必要な事項
- ②検討委員(委嘱期間:令和3年6月1日から令和5年3月31日まで)

委員長 鳥居 一頼 氏(地域福祉アドバイザー)

副委員長 馬渕 一 氏(道民児連理事/道民児連オホーツク支部長)

委 員 松田 尚美 氏(道民児連理事/道民児連富良野市支部長)

- が 篠原 辰二 氏((一社)ウェルビーデザイン理事長)
- が藤江 紀彦 氏(登別市社会福祉協議会常務理事・事務局長)
- n 佐藤 史教 氏(旭川市民生委員児童委員連絡協議会事務局長)

③検討委員会等の開催

- ・第1回委員会 令和3年6月24日休 ホテルポールスター札幌
- ・第2回委員会 令和3年8月23日(月) ホテルポールスター札幌(オンライン併用)
- ・第3回委員会 令和3年11月22日(月) ホテルポールスター札幌
- ・第4回委員会 令和4年3月7日(月) アートホテル旭川
- ・委員視察研修 令和4年3月7日(月) アートホテル旭川 ※令和3年度支え合う民児協づくり研修にオブザーバー参加し事業内容を評価

(2)各種研究事業の開催

- ①民生委員児童委員現任者研修 in はぼろ
 - ・研究目的 現任委員のモチベーションの向上による留任の働きかけ及びその研究をす すめこれらの体系化を図る。(町村民児協対象)
 - ·協力民児協 北海道民生委員児童委員連盟留萌支部

 - ・会場はぼろ温泉サンセットプラザ
 - ·参加者 45名
 - ・内 容 ワークショップ「一斉改選を迎えるにあたって」トークセッション「福祉でまちづくりの担い手は"わたし"と"あなた"」講師 鳥居 一頼 氏(地域福祉アドバイザー)
 - ・その他 アンケート調査を実施し数量的に事業内容を効果測定(回収率62.2%)。
- ②民生委員児童委員二期目現任者研修 in あさひかわ
 - ・研究目的 これから二期目を迎える現任委員のモチベーションの向上による留任の働きかけ及びその研究をすすめこれらの体系化を図る。(市民児協協対象)
 - · 協力民児協 旭川市民生委員児童委員連絡協議会

- ·開催日時 令和 3 年 10 月 19 日(火) 13:00~15:40
- ・会 場 旭川市大雪クリスタルホール
- ・参加者 88名(二期目現任者57名、会長等オブザーバー31名)
- ・内 容 ワークショップ「一斉改選を迎えるにあたって」 トークセッション「福祉でまちづくりの担い手は"わたし"と"あなた"」 ふりかえり(会長等オブザーバーのみ対象)

講師 鳥居 一頼 氏(地域福祉アドバイザー)

・その他 事業効果の客観的な評価をいただくために研修の様子を受講者が所属する 単位民児協の会場等に参観いただいた。また、受講者、オブザーバーを対象 としたアンケート調査を実施し数量的に事業内容を効果測定(回収率 61.6%)。

③新スタイル型民生委員児童委員初任者研修 in あさひかわ

- ・研究目的 コロナ禍における研修機会の担保および新任委員を対象とした研修の充実 強化を図るため、新たな新任委員向け研修の体系のあり方を模索する。
- 協力民児協 旭川市民生委員児童委員連絡協議会
- ·開催日時 ○自主学習 令和 3 年 8 月 1 日(日)~ 9 月 30 日(木)
 - ○集合研修 令和 3 年 10 月 20 日(水) 12:40~16:10
- ・会 場 旭川市大雪クリスタルホール
- ·参加者 42名
- ・内 容 ○自主学習

本連盟が作成した研修動画を視聴し疑問点などをまとめ、質問事項を本連盟に事前提出する。

【研修動画】「民生委員児童委員の歴史と基本的役割」 「活動記録の記入について」

○集合研修

説明「民生委員児童委員の歴史と基本的役割」(質問事項の解説) 説明「活動記録の記入について」(質問事項の改選)

説明者 馬川 友和(北海道民生委員児童委員連盟事務局主査) ワークショップ「「いただいた恩を世間にお返しするということ〜初任 者民生委員児童委員へのメッセージ〜」

講師 鳥居 一頼 氏(地域福祉アドバイザー)

- ・その他 アンケート調査を実施し数量的に事業内容を効果測定(回収率66.6%)。
- ・成 果 物 研究レポート「新スタイル型民生委員児童委員初任者研修の導入に関する 一考察 |

④研究事業に関するヒアリング

- ・目 的 旭川市において各種研究事業を実施し数量的な結果が示されたが、その結果の補完および検証を行うためにヒアリングを実施。
- · 対 象 旭川市民生委員児童委員連絡協議会(各単位民児協会長)
- · 日 時 令和4年1月6日休 14:30~15:30
- ・訪 問 者 鳥居 一頼 氏 (民生委員児童委員協議会のあり方に関する検討委員会委員長) 馬川 友和 (北海道民生委員児童委員連盟事務局主査)

・内 容 説明「なり手不足の問題に対する研究と実践の中間まとめ」 説明者 馬川 友和(北海道民生委員児童委員連盟事務局主査) ヒアリング内容(二期目現任者研修終了後の参加委員の変化、二期目現任 者研修の定例化の意見、民生委員児童委員のためのワークショップのすす めについて、支え合う民児協づくりについて)

⑤支え合う民児協づくり研修

- ・研究目的 「支え合う民児協づくり」をコンセプトとした民児協運営を推進するにあたって、会長等リーダーの役割やそのあり方に関する研究をすすめ、その体系化を図る。
- · 協力民児協 旭川市民生委員児童委員連絡協議会
- ・開催日時 令和4年3月7日(月) 13:00~16:30
- ・会 場 アートホテル旭川
- ·参加者 80名
- ・内 容 説明「民生委員児童委員を取り巻く現状と課題~なり手不足の課題を中心に~」 説明 馬川 友和(北海道民生委員児童委員連盟事務局主査)

ワークショップ①「支え合う定例会づくりに向けて」

講師 篠原 辰二 氏 ((一社)ウェルビーデザイン理事長)

ワークショップ②「委員を孤立させない民児協づくり」

講師 鳥居一頼氏 (民生委員児童委員協議会のあり方に関する検討委員会委員長)

・その他 アンケート調査を実施し数量的に事業内容を効果測定。具体的検証は令和 4年度に実施。

他 1 民生委員児童委員の互助共済及び福利厚生等事業

ア 互助共済・連絡事業

民生委員児童委員互助共済事業では、活動中の事故、疾病や災害等に対する見舞金、死亡弔慰金の給付を行った。また、会員の死亡に際し本連盟会長の弔辞を代読いただくとともに、在任3年以上で退任された民生委員児童委員に対し、全社協退任慰労金の給付を行い委員の福利面の充実を図った。

(ア) 民生委員児童委員互助共済事業の運営

- (1)互助共済事業運営委員会
 - ・第1回運営委員会 令和4年3月18日(金) ホテルポールスター札幌(オンライン併用開催)

(2)互助共済事業給付決定額

	区 分	北海道分			全国分	合 計	
		件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金 額(円)
歹	正亡弔慰金	82	1,860,000	82	1,860,000	164	3,720,000
	公務死亡	0	0	0	0	0	0
	一般死亡	42	1,260,000	42	1,260,000	84	2,520,000
	配偶者死亡	40	600,000	40	600,000	80	1,200,000
俊	易病見舞金	235	2,552,000	235	2,552,000	470	5,104,000
	公務疾病	0	0	0	0	0	0
	公務傷害	9	330,000	9	330,000	18	660,000
	一般傷病	226	2,222,000	226	2,222,000	452	4,444,000
5)	災害見舞金	1	100,000	1	100,000	2	200,000
j	是任慰労金			120	530,000	120	530,000
	合 計	318	4,512,000	438	5,042,000	756	9,554,000

(イ) 民生委員児童委員会員システムの運用

・道内全民生委員児童委員データ管理(会員データ修正、登録等)

(ウ) 民生委員・児童委員活動保険取扱事務

・委員交代、新規委嘱に係る手続き取扱い

イ 広報紙発行事業

広報紙を通して、変化する福祉制度や行政施策、本連盟が進める各種事業、道内委員の活動状況などの情報を提供することを目的に広報紙の作成配布を行った。

(ア) 広報紙「アンテナ道民児連」の発行

発行回数 年3回発行

発行規格 A4版、表紙カラー印刷

発行部数 1回10,800部(全会員に配布)

掲載内容

(1) アンテナ道民児連212号

・特 集 民生委員児童委員活動と I C T

- ・インフォメーション 令和2年度事業報告・収支決算 令和3年度春の褒章・叙勲
- ・ブックレビュー スマホ脳
- ・エッセイ ④福祉をつなぐ人となる

(2)アンテナ道民児連213号

- ・特 集 一斉改選について考える
- ・インフォメーション 令和3年度秋の褒章・叙勲
- ・この人 竹谷 冷子 委員 (滝川市東地区民生委員児童委員協議会)
- ・ブックレビュー 認知症世界の歩き方
- ・エッセイ ⑤わかりあうふたり

(3)アンテナ道民児連214号

- ・特 集 改革に果敢に挑む道民児連をサポートする〜民生委員児童委員協議会のあり 方に関する検討委員会レポート〜
- ・インフォメーション 令和4年度事業計画・収支予算 道民児連事務局新体制 令和4年度事業日程表
- ・プックレピュー FACTFULNESS (ファクトフルネス) 10 の思い込みを乗り越え、データを基に世界を正しく見る習慣
- ・エッセイ ⑥幸せづくりのパートナー

ウ 全道物故民生委員児童委員慰霊祭事業

地域の問題を抱える住民の相談・支援に献身的に尽くしてきた民生委員児童委員で、在任中に亡くなられた委員、1期以上務められ退任後亡くなられた方を対象とした慰霊祭について、新型コロナウイルス感染拡大により北海道神宮による祭事およびご遺族等の参列を取り止め、役員関係者のみにより執り行った。

(ア) 慰霊祭の執行

- (1)日 時 令和3年6月12日(土)
- (2)会 場 札幌市 円山公園北海道方面委員慰霊碑前
- (3)本年度合祀数 158柱
- (4)累計合祀数 10,276柱

エ 退任委員感謝状贈呈事業

在職3年以上の退任者に対し、退任記念品の贈呈に併せて本連盟会長より感謝状を贈呈し、 在任中の労苦に対し感謝の意を表すため実施した。

·感謝状贈呈者 121名

オ FAX情報・道民児連事務通信事業

FAXを活用し、FAX情報及び事務通信を発行送信し迅速な情報提供を図った。

(ア) FAX情報

送 信 先 市町村民児協会長、地区·市支部、町村民児協事務局

送信回数 0回

(イ) 道民児連事務通信

送 信 先 地区・市支部、町村民児協事務局

送信回数 1回

送信内容 ①令和3年度民生委員児童委員の選任にかかる実態と意向に関する調査の 進捗状況の報告および調査票提出のお願いについて

カ 支部長セミナー、地区(振興局)・市支部長、町村民児協会長、事務局会議開催事業

(ア) 支部長セミナー開催事業

当事業は、新型コロナウイルス感染拡大により開催中止としたが、各支部の取り組み状況を 資料にまとめ送付した。

- ①作成・配付資料等
 - ・令和3年度地区・市支部長セミナーノート

(イ) 地区・市支部長、町村民児協会長、事務局会議開催事業

本連盟事業を推進するため、オンラインを併用することで新型コロナウイルス感染予防対策 措置を講じ開催した。

- (1)地区·市支部長、町村民児協会長、事務局担当者会議
 - ①期 日 令和3年11月4日休 札幌市・札幌グランドホテル
 - ②参加 275名(対面参加61名、オンライン参加214名)
 - ③概 要 民生委員児童委員の選任にかかる実態と意向に関する調査の結果報告、ICTを 活用したアンケート調査の結果報告、新たな新任委員向け研修の体系化に関する 研究事業の実施、令和4年度道民児連事業概要、民児協事務局関係業務の説明
 - ④作成·配付資料等
 - ・令和3年度道民児連地区・市支部長、町村民児協会長、事務局担当者会議ノート
 - · 令和 4 年度道民児連事業概要

法人運営管理事業

ア 本連盟組織・事業等の運営推進

正副会長会議、理事会、評議員会、監事監査、支部長会議を開催し、本連盟の運営ならびに強化を図った。

(ア) 正副会長会議の開催

第1回正副会長会議 令和3年4月23日金 本連盟役員室

第2回正副会長会議 令和3年9月28日(火) 本連盟役員室

第3回正副会長会議 令和3年12月3日金 ホテルポールスター札幌

第4回正副会長会議 令和4年1月28日金 ホテルポールスター札幌

第5回正副会長会議 令和4年3月18日金 ホテルポールスター札幌

(イ) 理事会の開催

第1回理事会 令和3年4月28日(水)発出 5月11日(火)決議(文書決議)

第2回理事会 令和3年5月19日/ 於発出 5月26日(水決議(文書決議)

第3回理事会 令和3年10月14日休 ホテルポールスター札幌

第4回理事会 令和4年2月25日金 ホテルポールスター札幌(オンライン併用開催)

(ウ) 評議員会の開催

第1回評議員会 令和3年5月11日伙発出 5月18日伙決議(文書決議)

第2回評議員会 令和4年3月18日金 ホテルポールスター札幌(オンライン併用開催)

(エ) 支部長会議の開催

第1回地区・市支部長会議 令和3年4月28日(水)発出 5月11日(火)決議(文書決議) 道東ブロック地区・市支部長会議 令和4年3月18日(金) ホテルポールスター札幌(オンライン併用開催)

(オ) 監事監査の実施

令和2年度事業・財務監査 令和3年4月23日金 本連盟役員室

(カ) 理事、評議員の異動

- (1)事務局長の定年退職にともなう常務理事後任候補の理事予選(令和3年3月18日決議)
 - ·退任常務理事 菖蒲 信也(令和4年3月31日付)
 - · 就任理事 長谷川 稔(令和4年4月1日付)
- (2)評議員の異動による補欠選任(令和4年3月18日付)
 - ・退任評議員 岡田 栄敏
 - ・就任評議員 橘井 弘子

(キ) 北海道業務完了検査(補助事業、委託事業)

令和3年4月19日(月) 本連盟役員室

(ク) 表彰、褒章、叙勲

(1)各種表彰

- ・厚生労働大臣表彰(6名)
- ·全国社会福祉協議会長表彰(17名)

· 北海道関係表彰

北海道社会貢献賞(200名)

北海道社会福祉協議会会長表彰(202名)

·全国民生委員児童委員連合会長表彰

優良民生委員児童委員協議会表彰 (3地区)

永年勤続単位民生委員児童委員協議会会長表彰(2名)

永年勤続単位民生委員児童委員協議会役員表彰(2名)

民生委員・児童委員功労者表彰(34名)

永年勤続民生委員・児童委員表彰(984名)

(2)褒章·叙勲

- ①春秋褒章 (7名)
 - ·藍綬褒章7名(現任委員6名、退任委員1名)
- ②春秋叙勲(21名)
 - ・旭日双光章3名(現任委員1名、退任委員2名)
 - ・瑞宝双光章9名(現任委員6名、退任委員3名)
 - ・瑞宝単光章9名(現任委員5名、退任委員4名)
- ③危険業務従事者叙勲(8名)
 - ・瑞宝双光章8名(現任委員8名)

(ケ) 弔 慰

・ 弔慰規程による弔慰金贈呈 1件

(コ) 事務局職員の研修参加

- ・登別市社協第4期きずな計画策定研修 令和4年1月19日(水) 登別市 馬川主査
- ・北海道地域福祉学会2021年度全道研修会 令和4年1月22日(土) オンライン 馬川主査
- ・会計・法改正セミナー 令和4年1月27日(株) オンライン 鎌田主査

イ 予算対策運動等の推進

民生委員児童委員活動に関した道に対する予算対策運動等に取り組んだ。

ウ 公益法人制度として求められる適正な法人運営

公益財団法人として求められる事業・財務報告書類等適正な運営を行った。

(ア) 定期提出書類

- ・令和2年度事業報告、収支決算定時提出(北海道庁へ電子申請)
- ・令和4年度事業計画、収支予算定時提出(北海道庁へ電子申請)

(イ)変更届出書類

・監事補欠選任変更届出提出(北海道庁へ電子申請)